

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 008	提案機関名 JAかながわ西湘久野支店
要望問題名 乗用型摘採機等における高さ設定のマニュアル化について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 神奈川県においても乗用型摘採機（レール式含む）の導入が急速に進んでいるが、その高さ設定は各作業（収穫、更新、ならし）にとって重要なポイントとなっている。 <例>1茶前化粧刈り-1茶収穫-刈番及び2茶前化粧刈り-2茶収穫-2茶後の深刈り更新-4茶の収穫（9月下）秋冬番茶の収穫刈捨て または1茶後の中切り更新-更新茶の収穫または刈捨て-秋冬番茶の収穫または刈捨て この様に、茶園現場において年6~7回（2茶収穫なしは4~5回）摘採機が稼働している。 以上の状況から各茶期ごとの高さ調整（前回よりの+、-高）のマニュアル整備をお願いしたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2~3年以内 <input type="checkbox"/> ③4~5年以内 <input type="checkbox"/> ④5~10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	北相地区事務所 研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	作業の省力化、茶の収量・品質の高度化に向けて、乗用型機械に限らず、可搬型機械においても整枝位置の決定は重要な作業であると考えます。作業のポイントについては、普及指導組織における既存の資料を参考にしてください。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2~3年以内 <input type="checkbox"/> ③4~5年以内 <input type="checkbox"/> ④5~10年以内		
備考			